

あらためて、下水道のこと。

あまり意識されていないものかもしれませんが、下水道には、洗濯をしたとき、食器を洗ったとき、お風呂に入ったとき…いろいろな場面で流れ出る汚れた水をきれいにしてびわ湖に還すことで、びわ湖を守る役割をはたしています。

また、雨が降ったときに、すみやかに雨水を川などに流すことで、街が水浸しになるのを防ぎ、街を守る役目もあります。

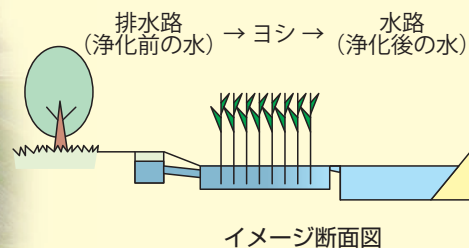
そんな暮らしに密着する下水道施設の建設や維持管理を通じ、お客さまの生活と地域インフラを守ることも大津市企業局の仕事の一つです。

「住み続けたいまち大津」の実現に向け、下水道事業の取組みの方向性については、平成29年3月に策定した『大津市下水道事業中長期経営計画（経営戦略）』で3つの基本方針として掲げています。

暮らしとともにある下水道、あらためて考えてみませんか？

基本方針 2 生活環境の保全や水環境の再生 ▶ 水生植物の力で水質向上をめざします

瀬田浦クリークでは、びわ湖の水をきれいにするため、ヨシを植えた水路整備を進めています。ヨシはイネ科の植物で、水中の窒素やリンを養分として吸い取り、ヨシの茎に付く微生物によって水の汚れを分解してくれる働きがあります。



下水豆知識 下水道の大敵は？

- 一つ目 油
- 二つ目 ゴミ (魚の骨や野菜くず)
- 三つ目 水に溶けない紙や布

下水道管の詰まりや水再生センターの機能が低下してしまうから流さんといてや〜



「大津市下水道事業中長期経営計画（経営戦略）」は、左記のQRコードからご覧いただけます。

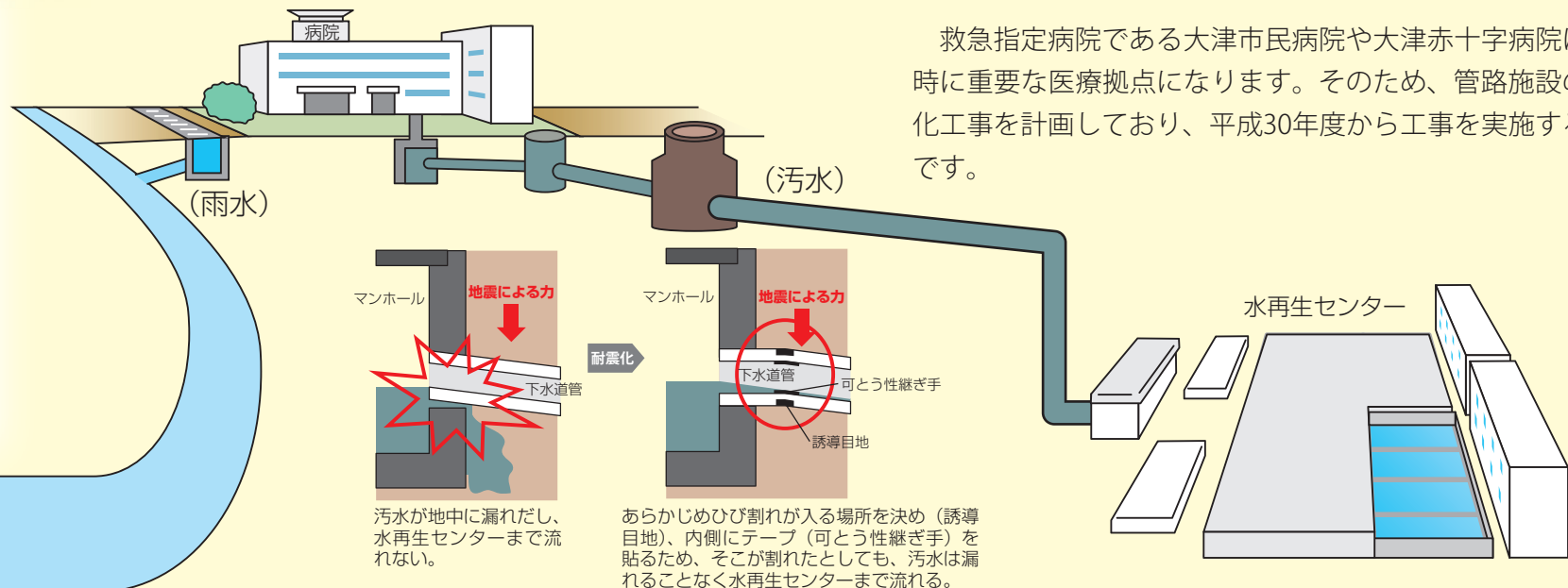
HP <http://www.city.otsu.lg.jp/kigyo/johokokai/keiei/keikaku/1490316570648.html>

お問い合わせ先

- 「大津市下水道事業中長期経営計画（経営戦略）」については、経営戦略課まで (☎077-528-2894)
- 下水道管の耐震化、瀬田浦クリーク整備については、下水道課まで (☎077-528-2764)
- 「宅内排水設備」と「公共汚水ます」については、9ページ「排水設備の維持管理について」をご覧ください、「公共汚水ます」の詰まりのご相談は安全サービス課まで (☎077-528-2607)

瀬田浦クリーク上空より (平成28年6月撮影)

基本方針 1 安全で安定した下水道のサービス ▶ 救急指定病院より下流の下水道管を耐震化します



救急指定病院である大津市民病院や大津赤十字病院は災害時に重要な医療拠点になります。そのため、管路施設の耐震化工事を計画しており、平成30年度から工事を実施する予定です。

耐震化の一例：マンホールと下水道管の接続部の対策

基本方針 3 持続的な健全経営の維持 ▶ 24時間の管理体制で支えます

水再生センターでは、24時間体制で下水道施設の管理を行っています。センター内の処理施設の運営管理はもちろん、約1,500kmにおよぶ下水道管の維持管理も対応し、お客さまの暮らしを支えています。

中央監視室



水再生センター内の処理施設や中継ポンプ場の機械の運転管理、異常の有無、下水量の記録などを、24時間集中監視しています。

～管理の現場から～

昨年の下水ますの「詰まり」に関する問い合わせは、50件弱です。お客さまに管理いただく「宅内排水設備」が詰まっているのか、我々が管理する「公共汚水ます」で詰まっているのか、お電話だけでは判断が難しい場合があります。ですから、なるべくお宅にお伺いし、状況を確認させていただいています。

「宅内排水設備」では、油分が原因での詰まりが一番多いです。詰まらせないためには、半年に1回、「防臭ます」と呼ばれる油分をためておくますの清掃をお願いしています。

汚泥運搬車



汚泥をしぼったあとの「脱水ケーキ」と呼ばれるかたまりを燃料化し、リサイクルするため湖西浄化センターへ運びます。

再生水



水再生センターの玄関前の池では処理した水を利用して鯉を飼っています。



管理受託業者 (株)ウォーターエージェンシー